

甲賀地域におけるサル広域対策が順調にスタート

当課が甲南町宮地区で推進している「集落を超えた総合的なサル対策」について、簡易柵の展示ほ設置を皮切りに、地元自治振興会と連携しながら、具体的な普及活動をスタートさせました。

甲南町宮地区では、数年前から自治振興会が主体となって、集落を超えた広域での追い払いなどのサル対策が行われてきましたが、伊賀市まで行動域にしていることもあって、なかなか成果が上がらず困っておられました。

そこで、農業革新支援部と連携し、宮地区自治振興会と協議を重ねた結果、①伊賀市側と位置情報を共有しながら追い払いを実施、②エサ場となっている菜園等の侵入防止、③緩衝帯の整備等の総合対策を実施することになりました。

7月4日、宮地区内の上馬杉集落の菜園に、サルに対する侵入防止効果が高い「おじろ用心棒」の展示ほを普及員専門研修を兼ねて設置しました。この柵は、材料費がmあたり 650 円程度と安価で、比較的施工しやすいのが特徴です。7月19日には、宮地区自治振興会のサル追い払い隊の研修会において、20名の農家を対象に展示ほを活用した柵の学習をしていただきました。

今後、三重県および伊賀市とも調整し、県域を越えた研修などを計画し、効果的なサルの総合対策が実現できるよう支援していきます。

サル用簡易防護柵展示ほ

この防護柵は、設置・撤去が簡単で、サルやイノシシ、シカに効果が高い「おじろ用心棒」という柵です。

特徴①サルに強い!
従来の電気柵の弱点であった、電気柵の支柱にアルミテープを巻くことで、支柱に触れても感電し、サルの侵入を防ぐことができます。

特徴②安価で設置が簡単!
材料はほぼすべてホームセンターで取りそろえることができ、m当たり単価が600円台と非常に安価(電牧器を除く)で、簡単に設置することができます。

柵のポイントはこちら!
塩ビパイプ
アルミテープ
金属フック
塩ビパイプにアルミテープを巻き、様子(かみ)の代わりに金属フックを使うことで、支柱に導電させる!
ワイヤーメッシュ
電牧器(のワンユニット)
アース
ワイヤーメッシュをアースの電線として利用。サルが登ると感電します。



【展示ほ説明用看板】

支柱をよじ登るサルの侵入も阻める、安価で簡易な柵であることを掲示しました。

【展示ほ現地研修会】

宮地区自治振興会のサル追い払い隊員 20 名に対し、柵の機能について説明しました。